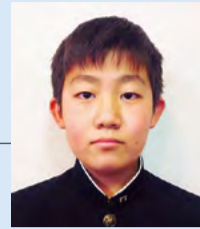


ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

心を繋ぐ「たらいうどん」

●あわっ子文化大使リポーター
阿波市立土成中学校 古川 創将



僕の住んでいる阿波市土成町には、たくさんのおいしい食べ物があります。その中で、僕が好きな料理は「たらいうどん」です。

たらいうどんは、一般的なうどんとは違い、どんぶりではなく「たらい」に入っているのが特徴です。昔から冠婚葬祭などの人が集まる場所で、うどんが振る舞われてきました。大きなたらいに入ったうどんをみんなで囲んで取り分けて食べることで、人々の心が繋がっていくのだと思います。

そして、たらいうどんのおいしいだしには「じんぞく」という魚が使われていました。じんぞくは、きれいな流れのある川に住むといわれていて、土成町の川にも住んでいます。これからも、おいしいたらいうどんが食べられるように、じんぞくが住み続けられる環境を守ってきたいです。みなさんぜひ、たらいうどんを食べに来てください。

●皆さんからのご意見・感想をお待ちしています。
学校教育課 ☎088-621-3054 FAX088-621-2882



たらいうどん (阿波市観光協会提供)

令和3年度 野菜たっぷり料理 レシピコンクール

【最優秀賞】 スダチデミ

- キャベツ100g、ニラ28g、れんこん25g、すだち1個
●A(卵1個、豆乳大さじ1、鶏ひき肉50g)
●B(おからパウダー大さじ1、米粉大さじ2、鶏ガラスープの素小さじ1) ●オリーブオイル適量、チーズ40g
①ニラは4cmに切り、キャベツは4cmで千切りにし、れんこんはすりおろし、すだちの半分をみじん切りにする。
②ポウルにAを入れて混ぜ、Bを加えて混ぜ合わせる。
③②に①を加えて混ぜる。
④フライパンにオリーブオイルをひいて温め、③を流し入れて平らにする。チーズをのせてふたをし、弱火で蒸し焼きにする。
⑤固まってきたらひっくり返し、チーズが香ばしく焼けたら皿に移す。
⑥食べるときに残りの半分のすだちを搾る。お好みで酢醤油をつけていただく。



バドミントン たくさんの出会いが、自分を強くしてくれた。



小学生の頃にバドミントンを始めて10年以上。思い返せば、本当にいろんな方々に支えていただきました。徳島出身としてオリンピックで金メダルを獲得した松友美佐紀さんに、直接ご指導いただいたこともあります。高校に入ってから、良い指導者や先輩たちに囲まれ「自分で気づき、自分から行動する」ことの大切さを実感する毎日です。

同級生の部員たちも、最後の高校総体に向けて気合いが入っています。私自身も得意とするパワープレーに磨きをかけ、大会では勝ちにこだわりたいと思います。会場では、城東高校のチームワークと気迫を感じてください。

城東高校 3年生 金澤 志歩さん

サッカー あの時の日本代表選手のように輝きたい。

2011年の女子ワールドカップで日本代表が優勝する姿に感動し、小2の頃からサッカーを始めました。決勝戦でも大活躍した海堀選手に憧れ、彼女と同じゴールキーパーとして練習を続けています。

実家の香川県から鳴門渦潮高校に進学したのは、古くから四国の強豪校として名を轟かせていたから。輝かしい成績を残してきた先輩たちの歴史に恥じないよう、高校総体ではベスト4を目指して頑張っています。大会ではゴールキーパーとして一番後ろからチームメートを支え、今までお世話になった方々に恩返しができるよう全力で燃え尽きたいです。



鳴門渦潮高校 3年生 廣瀬 歩実さん

バレーボール そこに仲間がいるから、がんばれる。

バレーボールは、みんなで切磋琢磨し、一つのチームとして協力しながらプレーするのが大きな魅力です。たとえ誰か一人の調子が悪くても、みんなで補い合うことでミスカバーし、より大きな力を発揮することができます。城南高校では部活と勉強を両立させながら、今回の高校総体ではベスト8を目標に頑張っています。

大会で結果を残すために必要なのは、上級生と下級生が一丸となって気持ちを高めていくということ。一人ひとりが目標を達成するための強い決意を持ってよう、日頃からのコミュニケーションをもっと深めていきたいと思っています。



城南高校 3年生 (左から) 泉 ひかりさん、安芸 音羽さん、森本 はなさん

燃えよ我々の闘志四国の大地へ
あふれる夢を抱え、
念願のインターハイへ。

高校総体への出場を目指し、指導者や仲間と一緒に汗を流し続けてきた地元の高校生たち。徳島で開催される6競技6種目の注目選手の皆さんに、大会にかける意気込みやスポーツの素晴らしさを伺いました。



陸上競技 もう一度、全国優勝を手に入れたい。



小学生の頃に兄の影響で砲丸投げと出会い、中学生から本格的に砲丸投げを始めました。これまでも全国トップクラスの選手を数多く輩出してきた環境の中で育てていただき、高校1年生の時に出場した全国大会では、同学年の歴代記録を更新して優勝することができました。

今回の高校総体の目標は、もう一度、全国優勝を果たすこと。最高のコンディションで臨めるよう入念な準備を行い、昔から慣れ親しんだポカリスエットスタジアムで投げられる喜びを胸に抱きながら、最後まで全力で投げられます。ぜひ会場で応援してください。

生光学園高校 3年生 川口 由真さん

弓道 大きな目標を、仲間たちと共有しながら。

2つ年上の姉の影響で、中学生の時に弓道を始めました。弓を使い始めてからの的に当たるまでに、半年以上の時間が必要だったのを覚えています。弓道には体力や技術も必要ですが、弓を射るまでの姿勢の美しさに磨きをかけることを意識しています。

昨年初めて高校総体に出場した時は、緊張よりも楽しい気持ちの方が大きかったですね。今回は地元開催ということもあり、全国優勝を目標に仲間たちと頑張っているところです。個人戦では気持ちで絶対に負けないように、そして団体戦では、みんなの力を引き出せるよう集中して臨みます。



鳴門渦潮高校 3年生 南 優来さん

ホッケー 積み重ねた努力は、決して裏切らない。



11人制で行うホッケーは、サッカーのルールと似ています。とても硬いボールをスティックで扱うためパスのスピードが非常に早く、ポジショニングには瞬時の判断力が求められることが特徴です。体力消耗も大きいので、常に選手交代を繰り返しながらゴールを目指していきます。

僕がスポーツを通じて先輩たちから学んだことは「努力は裏切らない」ということ。全国の壁はとても高いけれど、去年は出場を逃した高校総体に出られる喜びをみんなで噛みしめ、先輩たちから受け継いだユニフォームに恥じない戦いができるように、最後の1秒まで頑張ります。

阿南光高校 3年生 大久保 碧都さん

徳島県新型コロナウイルス関連相談コールセンター

少しでも体調の異変を感じたら
まずは、かかりつけ医に電話でご相談ください

24時間対応 土・日・祝日含む

かかりつけ医がない、相談する医療機関がない場合は...

- 受診・相談センター 受診可能な「診療・検査協力医療機関」をご案内します。 ☎ 0570-200-218
- コロナ後遺症相談窓口 「症状や体調に関する相談」や「症状に応じた医療機関」をご案内します。 ☎ 0570-022-276 FAX:0120-946-199 (フリーダイヤル)
- その他、県内のコロナウイルスに関する一般相談 聴覚に障がいのある方など、電話での相談が難しい方は、FAXをご利用ください。 ☎ 0120-109-410 FAX:0120-946-199 (フリーダイヤル)
- 新型コロナワクチン接種に関する、副反応等のご相談は...
- 新型コロナワクチン専門相談コールセンター 専門的な知識を有する看護師や保健師が24時間対応し、接種による「副反応」や「医学的知見が必要となる専門的な相談」などを承ります。 ☎ 0120-808-308 FAX:0120-939-412 (フリーダイヤル) ☒ vaccine_tokushima@bricks-corp.com

新型コロナワクチン接種後も引き続き、感染防止対策をお願いします。
[3密(密閉・密集・密接)]の回避、マスクの着用、手洗い手指消毒の励行 など

スタジアムに行こう!

2022明治ア田命J2リーグ

6/11(土) 18:00~ VS ベガルタ仙台

6/26(日) 18:00~ VS ザスパクサツ群馬
【鳴門市民デー】

7/10(日) 18:00~ VS 横浜FC
【北島町民デー】

鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム 日程はこちら

AndayoSocks TOKUSHIMA ホームゲーム

●四国アイランドリーグplus2022後期公式戦

6/26(日) 18:00~ VS 高知ファイティングドッグス

J/Aアグリあなスタジアム 日程はこちら

*都合により試合日程が変更となる場合があります。

県庁だより

県主催の講習会や募集などさまざまな情報をお知らせします。

資格・試験

- 県職員採用試験
【職種】①文化財 ②学芸員(動物[昆虫]) ③同(動物[昆虫を除く無脊椎動物]) ④同(考古) ⑤同(現代美術) ⑥同(教育・普及) ⑦同(歴史[文化人類学または日本近代史])
【定員】各1名程度
【とき】7月17日
【ところ】①徳島合同庁舎 ②~④県立博物館 ⑤⑥県立近代美術館 ⑦鳥居龍蔵記念博物館
【申込期限】①6月30日 ②~⑦6月28日
【問】①県文化資源活用課 ☎621-3160 FAX621-2886 ②~④県立博物館 ☎668-3636 FAX668-7197 ⑤⑥県立近代美術館 ☎668-1088 FAX668-7198 ⑦県立鳥居龍蔵記念博物館 ☎668-2544 FAX668-7197
- 火薬類保安責任者試験
【とき】9月4日13:00
【ところ】ふれあい健康館
【試験区分】甲種、乙種火薬類取扱保安責任者試験、丙種火薬類製造保安責任者試験
【受付期間】6月21日~30日(消印有効)
【受付場所】公益社団法人全国火薬類保安協会徳島試験事務所
【願書請求先】徳島県火薬類保安協会 ☎626-4656 FAX626-3766
- 危険物取扱者試験
【とき】8月27日
【ところ】徳島大学教養教育4,5号館
【受付期間】①電子申請7月5日9:00~12日17:00 ②書面申請7月8日~15日(消印有効)
【受付場所】①消防試験研究センターホーム

道、サイバー犯罪捜査官A・B、航空操縦士[回転翼] ②警察職員(情報処理技術者、航空整備士[回転翼]、営繕)
【とき】7月17日(第1次試験) 【ところ】県警察学校
【申込期限】6月17日
【問】県警察本部警務課 ☎621-2953 FAX623-7408

●募集しています

●県立西部テクノスクール訓練生(7月入校)
【訓練科】IT技能科2
【訓練期間】7月19日~10月18日
【ところ】(有)プロボーザル協同校
【対象】離職者や転職される方で、公共職業安定所の受講指示または受講推薦を受けた人
【定員】15人 【受講料】無料(教材費等別)
【申込】7月1日までに居住地を管轄する公共職業安定所へ
【問】公共職業安定所または西部テクノスクール ☎0883-62-3067 FAX0883-62-3140

●県立南部テクノスクール受講生(7月入校)
【訓練科】介護実務者・同行支援研修科
【訓練期間】7月28日~令和5年1月27日
【ところ】阿南建設会館
【対象】離職者や転職される方で、公共職業安定所の受講指示または受講推薦を受けた人
【定員】14人 【受講料】無料(教材費等別)
【申込】7月7日までに居住地を管轄する公共職業安定所へ
【問】公共職業安定所または県立南部テクノスクール ☎0884-26-0250 FAX0884-26-1121

●戦没者等の遺族に対する特別弔慰金
【対象者】令和2年4月1日において年金給付の受給権者がいない場合に、存命されているご遺族(戦没者の子、兄弟姉妹等)のうち、最先順位の方お一人に支給されます。
【請求期限】令和5年3月31日
【問】県保健福祉政策課 ☎621-2170 FAX621-2839

●危険物安全週間
ガンリン、灯油、油性塗料などは身近な危険物であり、使い方を間違えると火災や事故につながります。保管や取扱いに十分注意しましょう。また、危険物を取り扱う事業所では、一層の安全確認と事故の発生防止に努めましょう。
【問】県消防保安課 ☎621-2282 FAX621-2849

*市外局番088を省略しています。試験などの詳細は、電話でお問い合わせください。